

「今治市庁舎、公会堂、市民会館、市民広場を

我々は次世代にいかに継承すべきか」

Forum in Imabari 2016

まちの核としての新たな市民ひろばの再現

2016
3 / 20 日曜日

今治市民会館大会議室

入場無料（事前申込不要）

open13:30 start14:00~16:00

講師

千代 章一郎 広島大学大学院 工学研究院 建築史・意匠学研究室 准教授
岡河 貢 広島大学大学院 工学研究院 建築設計学研究室 准教授



瀬戸内の港湾都市今治市は今後どのような姿になっていくのでしょうか？人口減少＋経済停滞という大きな潮流の中で、今治市中心部の空洞化はさらに進んでいます。

昨年、今治市庁舎・公会堂・市民会館＋広場と都市との関係について、新しい見解が発表されました。広島大学の千代章一郎准教授は、丹下健三がこれらの建築群の増改築を重ねる過程において、広場空間を中心として強く意識するようになった様子を解き明かしています。千代准教授の解釈に学びながら、今治市の中心部をどのように再生すればよいのか、広場を市民のための空間としてどのように活用すべきなのか、を考えていきたいと思います。さらに、広場と市庁舎関連建築群との関係や、港に繋がる軸線についても考えていきたいと思います。

多くの方々に参加していただき、多様な意見交換と交流の場にしたいと考えております。どうぞお気軽に参加してください。

主催：(公社)日本建築家協会四国支部 今治市民ひろばを考える会

共催：(一社)日本建築学会四国支部愛媛支所 (公社)愛媛県建築士会 (一社)愛媛県建築士事務所協会 瀬戸内アーキテクチャーネットワーク

問い合わせ：(公社)日本建築家協会四国支部愛媛地域会事務局 〒799-3104 愛媛県伊予市上三谷 1361 jia.ehime.nkk@gmail.com

今治市民会館の駐車場(有料)は、台数が限られております。お越しの際は、公共交通機関又は近隣の有料駐車場をご利用下さい。